

社会福祉法人
八千代市身体障害者福祉会 会報
発行責任者：磯崎 節 男
編集：阿部 裕 一
事務所：八千代市米本 2429-10
TEL 047-488-8813
FAX 047-488-8384
印刷所：はばたき職業センター
<http://hukushikai.com>

一九七七年十二月日第三種郵便物認可
二〇二四年八月十六日発行（毎月十八日発行）二・三・五・六・七の日発行
SSKP通巻八四八二号

はばたき

福祉会・
はばたき
職業センター
5つの誓い

1. 私たちは、一人はみんなのために、みんなはひとりのために働きます。（支え合いと連帯）
2. 私たちは、どのような環境のもとでも、その人らしい生き方を認め、可能性を信じ、その能力を育む努力を続けます。（生きがいと可能性の追及）
3. 私たちは、いつでもどこでも誰もが安心して暮らせる地域社会をめざします。（心豊かな社会の創造）
4. 私たちは、社会の一員として自ら考え、行動し、前向きに生きる開拓者をめざします。（開拓者としての心得）
5. 私たちは、生命の尊さ・個人の幸せを求めつつ、社会に貢献することをめざします。（幸福の追求と社会貢献）



悠々堅歩

設立から活動内容の変遷！

八千代ごみゼロの会一同

八千代ごみゼロの会は平成13年7月1日に設立しました。千葉県知事が堂本さんの頃、五井にある環境研究センターで環境保護についての講座があり講習を受けました。その後折角これだけの有志が集まったのだから、活動拠点を作り活動しようと思ったのが「千葉ごみゼロの会」現在も活動していますが、活動拠点が千葉みなと駅の近くだったので、通うのに時間がかかりましたのと、活動内容のズレが少しありましたので、八千代市周辺に住む者がその支部として「八千代ごみゼロの会」を設立しました。活動内容は3R（リデュース・リサイクル・リユース）で、初めはレジ袋をもらわない使わないで、買い物袋持参、またその作り方（廃棄する傘の生地を使用）などを中心にいろいろのイベントに参加して、1年間に賞うレジ袋を作るのに必要な石油で車はどこまで走れるか？等のクイズや、人形劇でごみの分別やリサイクルを上演……子供たちにも環境保持の大切さを知らせるなどをしていました。現在は更に積極的に太陽エネルギーの利用の一例として、ソーラークワッカの制作と調理自習を行い自分で作ったクワッカでハムエッグ等を食べるなど具体的に体験させる活動をしています。また簡単な理科実験も行っています。

会員は20人を超すが常時活動に参加できるのは数人です。会員相互の親睦を図る小旅行や食事会も行っています。

令和 6 年度 八千代市障害者スポーツ大会 チャレンジ・ド・スポーツ



日時 **10 月 5 日** 土 日
13:30~15:30

場所 **千葉県立
八千代特別支援学校体育館**

イベント モルック) フィンランド発祥のスポーツモルック!
老若男女障がいの有無も分け隔てなく、楽しめるスポーツです
新しい鬼ごっこ) 子どもの遊びを参考に、実行委員会で考え抜いたマイナースポーツ!
バトンリレー) スポーツ大会恒例のレクリエーション!!!
みんなで盛り上がりましょう・・・



★ 送迎バス順路

◎ 1号車
勝田台駅北口→福祉センター前→八千代特別支援学校 (帰りは逆コース)
12:20 発 12:40 発 13:30 着

◎ 2号車
八千代台公民館前→旧高津支所前→緑が丘駅前→八千代特別支援学校前 (帰りは逆コース)
12:30 発 12:40 発 12:50 発 13:00 着



申込み きらめき支援センター
TEL **047-485-1245**
FAX **047-485-1329**

締切 **9月27日** 金 **参加費無料**

その他 駐車場あり
(※台数に限りがあるの必ず申し込みください。)

施設の中には毎日「おはようございます」「おつかれさまです」「ありがとうございます」「お先に失礼します」という利用者さん達の元気のいい挨拶が聞かれます。園芸の販売では「いらっしゃいませ」「あしがうかがいました」。聴覚に障害のある利用者さんも、失語症の利用者さんも、それぞれの挨拶をしっかりとしてくれれます。これからも施設では「あいさつ」を大切に、みんなで仕事を頑張っていきたいと思えます。



【施設の役割】
* 今度も「はばたき職業センター」は働いています!

はばたき 歳時記

7月の足跡

◇輝く未来云！

参加者が卒業し、一時活動を休止してしまいましたが、6月の「広報やちよ」で参加者を募集したところ、希望を受けたので7月10日(水)から活動を再開しました。互いに初めてということもあり、自己紹介を行い、その後レクリエーションで楽しみました。

◇高津団地区懇談会！

7月19日(金) コロナ禍以降久しぶりに懇談会を開催しました……参加者は2名と非常に寂しかったのですが、近況報告や地域の話題など約2時間しゃべりっぱなし！でした。地域で身体障害者のよりにごころにいき、みんなで楽しく、70歳でも80歳になっても外へ出る機会を増やそうなどの熱意を伺いました。

◇笑顔のつどい！

7月26日(金) 暑さを吹き飛ばそう！と企画内容は「暑気払い」……暑気払いといってもみんなで、たまには外で食事を楽しむ企画です！大勢での食事は会話が弾み、いつも以上に食へてしまったようです……

◇夏休み親子手話講習！

7月27日(土) 昨年に続き、2回目の開催となりました。ジェスチャーゲームなどを取り入れた内容に親子20名が挑戦……手話だけではなく、表情や身振りでも伝える大切さを学んでいただきました。親御さんも、お子さんも身体を使って精一杯表現していました……

◇筆談会！

7月29日(月) 夏休みも始まったことから要約筆記の体験・クイズ、ゆらりトンボ作りと盛りだくさんの内容となりました。参加者からは「トンボ作りに没頭した」「筆談もやりたい」「ここへ来るのがゆしみ」「聞こえに不安のある人にも参加して欲しい」などの感想をいただきました。

◇新しい仲間が増えました！

8月から同行援護事業のガイドヘルパーとして1名が登録されましたので紹介します。
深谷奈津江様
これからの活躍に期待します。今後共よろしく願います。

◇お疲れ様でした！

令和2年1月からガイドヘルパーとして活躍していただいております、柳川美樹様、また令和5年8月から同様に活躍していただいております柳川幹多様が転居により6月末日をもって登録解除となりました。永きに亘り、ありがとうございました。

身障相談

毎月末、金曜日を身障相談日と設定し、日々の悩みを共有できる場としています。相談員は障害当事者に担当していただいております。ぜひご利用下さい。
※現在新型コロナウイルスの感染状況から連絡は「きらめき支援センター」へ

わたしの暮らし

パラリンピックにご注目！

パリオリンピックに続き、8月28日には障害者のスポーツの祭典「パリパラリンピック」が開幕します。わたしは、ぜひともパラリンピックもオリンピックと同じように多くの方に楽しんで観戦してほしいと思っています。

パラリンピックの魅力は、なんといつでも選手・競技ルールの工夫です。障害に応じたさまざまなリーススタイルやルールが設けられています。例えば、視

手話にふれてみよう！

手話は言語です！ 災害編

八千代市手話言語・障害者コミュニケーション条例
令和元年9月30日施行



手話マーク

筆談マーク

耳マーク



水が流れている様子の表現です。
(手のひらを上に向けた右手を左から右下へ引く)

みず
水

①と②、
2つの表現
があります



水を手ですくって飲むしぐさです。
(右手を上向きにして口元にあて回しあげる)

きらめき支援センター
手話通訳者設置事業
FAX/TEL 047-485-8822
E-mail: hukusikai.setti@kind.ocn.ne.jp



八千代市身体障害者福祉会 Facebook → 動画を選択
(動画協力: 八千代市聴覚障害者協会・手話サークル)

福祉 あら カルト情報

★令和6年度手話講習会

「手話にふれよう」受講生募集

初級程度の手話とその他の「コミュニケーション」方法 (要約筆記や盲ろう体験会)などを学習する講習会を開催します。

日程 9月4日から11月20日

毎週水曜日・全12回

時間 13時半～15時半

場所 八千代市福祉センター

対象者 手話初心者

定員 20名 (先着順・定員で締切)

参加費 2,000円 (資料代など)

締切 8月23日(金)

申込み FAX・TEL兼用

047-485-8822

★令和6年度どつておきの作品展 開催に向けて作品を募集します!

毎年12月の『障害者週間』に併せて障害者の作品展を実施しています。令和6年度の開催に向け、皆様方より数多くの作品をお待ちしておりますので是非、出品ください。

対象 障害当事者自らが制作した作品に限ります。

作品 手工芸・写真・絵画・書道等

場所 オートエンス八千代市民ギャラリー

期間 12月予定 (調整中)

※Webで同時開催

その他 作品の受付など10月号の本紙に掲載します。

★第3回手話のたまり場 開催のお知らせ!

耳の聞こえない人も聞こえる人も雑談のような感覚で自由におしゃべりしませんか。手話を学びたい人、耳の聞こえない人と交流したい人は大歓迎です。

日時 9月21日(土) 10時～正午

場所 福祉センター1階ほつこり大和田

主催 八千代市聴覚障害者協会

問い合わせ tel&fax 485-8822

★千葉県身体障害者 ふれあい健康ホウリング大会の開催

千葉県身体障害者福祉協会主催による同大会が行われます。希望のある方は申し込みください。

対象者 身体障害者手帳所持者

競技 1人2ゲーム

開催日 9月14日(土) 10時半開始

会場 アイキョーボウル印西店

参加費 無料(シューズ等は各自で用意)

その他 参加の場合、現地に直接集合。

★第50回八千代ふるさと親子祭

50回を記念する花火大会は8888発打ち上げられます。

日時 8月24日(土) 16時～

※荒天の場合25日(日)に順延

場所 県立八千代広域公園及び村上橋周辺

本紙の問合せ・情報提供・行事申込は、

身障福祉会・きらめき支援センター

TEL 485-1245

FAX 485-1329



●子どもの短期入所利用について

障害福祉サービスの中には、18歳未満の子供であっても利用できるサービスがあります。その一つが短期入所(ショートステイ)です。

夏休みと言つこともありご家族から「短期入所」の相談を多く受けています。

理由は様々ですが、「夏休みに入り自宅

で介助することが増え疲れが出てきた、

子どもを安心して預ける事業所を紹介し

てもらいたい」との相談を受けています。

短期入所は、日頃介護や医療的ケアで

疲れている家族が、休息するために必要

とされています。介護者や家族が自分た

ちの時間を持ちリフレッシュすること

で、心に余裕を持つて子どもと向き合う

ことは、子どもにとつてもプラスにもな

ります。

相談支援専門員として、短期入所事業

所の情報提供や家族のライフスタイルに

合わせ上手に活用できる様、支援を行っ

ていきたいと思つています。

8月の動き

《8月》

19日 地域生活支援はばたき編集会議
福祉ネットワーク会議

22日 書道講座

23日 手話奉仕員養成講座前期(毎週)

24日 八千代ふるさと祭り出店

26日 福祉センター団体実務者会議

27日 事業間連絡会議

28日 市スポーツ大会実行委員会

29日 ニューリバーロード実行委

《9月》

4日 手話にふれよう開講式(毎週)

6日 手話奉仕員養成講座前期(毎週)

10日 民生委員障害者部会参加

14日 県ふれあいボウリング大会



福祉有償運送事業	1件
ガイドヘルパー	
派遣事業	171件
車イス貸出事業	5件
手話通訳者等派遣事業	58件
(手話52件・要約6件)	
施設見学・実習者受入	4人

福祉会実績報告

定期的な連絡をくれる知的障害の男性から「そろそろ就職しないと……」と電話があった。障害は軽度で、何十年も働いていた経験があり、頑張り屋でもある……がある日、仕事を辞めざるを得ない状況になつた……再就職に向けて一人悩んでいる訳ではなく、障害福祉関係者と相談しながら今後を考えているようだった……ただ、会話の途中で彼から出てきた言葉は、「福祉的就労事業所でもいいかなあ……」とあった……彼の経験や今後を考える一般的な労を考えてほしい……相談役の言葉一つで左右されず、彼が出来ること・可能性を考へ進めてほしいと思つた。(こたけ)

この紙ははばたき職業センターで印刷されています。印刷・製本の費用ははばたき職業センターまで。